



神戸市室内管弦楽団  
Kobe City Chamber Orchestra

Selection 9



[ヴァイオリン・指揮]

佐藤俊介

天衣無縫の

ヴァイオリニストが弾き振りで登場

バロックの名曲を神戸元町の真ん中で

© Marco Borggreve

# ヴィヴァルディ 《四季》

THE FOUR SEASONS



[管弦楽] 神戸市室内管弦楽団

2026

9.26 (土) 15:00開演(14:30開場)

休憩なしの約1時間

神戸朝日ホール

気軽に  
楽しめる  
コンサート

[全席指定] 一般 3,000円 U25(25歳以下) 1,000円(税込)

発売日 神戸文化ホール友の会先行 5/15(金) 一般発売 5/22(金)

- 神戸文化ホールプレイガイド 078-351-3349 (10:00~17:00 月曜休業※祝日の場合翌平日)
- 神戸文化ホールオンラインチケット <https://www.kobe-bunka.jp/hall/>
- ローソンチケット (Lコード:51661) <https://t.tike.com/>
- チケットぴあ (Pコード:325-885) <https://t.pia.jp/>
- 神戸朝日ホール オンラインチケット(要事前登録) <https://www.kobe-asahihall.jp/>  
※神戸朝日ホールにチケット販売窓口はございません。
- フェスティバルホール チケットセンター 06-6231-2221 (10:00~18:00)  
※フェスティバルホール チケットセンター窓口販売は5/23(土)以降(残席がある場合)



【主催】(公財)神戸市民文化振興財団

【共催】神戸朝日ホール

(お問合せ)(公財)神戸市民文化振興財団 078-361-7241(日・月・祝日休業)  
<https://www.kobe-ensou.jp>

※U25チケットのお客様は、入場時に年齢が確認できる証明書の提示が必要です。

※やむを得ず出演者を変更する場合があります。

※就学前のお子様のご入場はご遠慮ください。

チケット  
販売場  
所

# ヴィヴァルディ 《四季》

春の晴れやかな明るさ、夏のうねるような烈しさ、秋の実りに満ちた豊かさ、冬の身を切るような厳しさ。ヴィヴァルディの《四季》は、季節の移ろいを音で描いたバロック音楽の名曲中の名曲です。春夏秋冬それぞれの情景だけでなく、その中で生きる人々の営みまでも生き生きと鮮やかに映し出します。

この公演では《四季》全曲に加え、土・水・火・風という世界の根源を大胆な響きで描いたルベル《四大元素》もあわせてお届けします。ヴァイオリンと指揮の両方を務める佐藤俊介は、古い音楽を古びたものではなく、いまこの瞬間に生まれる音楽として新鮮に聴かせる世界的ヴァイオリニスト。神戸で気軽に、本格的なバロック音楽の魅力にふれてみませんか。



[ヴァイオリン/指揮] **佐藤俊介** Violin/Conductor, Shunsuke Sato

ヴァイオリニストであり、指揮者、室内楽奏者、ソリスト、指導者でもある佐藤俊介の多様さは、彼の多才で臨機応変な性格を反映している。2013年から23年まで、オランダ・バハ協会(<https://www.youtube.com/bach>)のコンサートマスターを、18年からは音楽監督を兼務し、2019年9月から10月に行われた同管弦楽団の日本ツアーを成功させた。2011年からはコンチェルト・ケルンのソリスト、指揮者、コンサートマスターを務めている。オランダ放送フィルハーモニー管弦楽団、東京交響楽団などから客演指揮者として定期的に招聘されている。近年は、自身が率いる「PastForward Ensemble」(<https://www.pastforwardensemble.com/>)を通じて19世紀の演奏様式の世界に没頭している。2013年からアムステルダム音楽院の教授としてヒストリカル・ヴァイオリンを教えている。録音も「パガニーニ:24のカプリースop.1」、「J.S.バハ:無伴奏ソナタ&パルティータ(全曲)」等多数。最新アルバムは、新レコード・アカデミー賞第1回大賞に輝いた「BEE1HOVEN〜ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ全集」。2010年、ライプツィヒの第17回ヨハン・セバスティアン・バハ国際コンクールで第2位および聴衆賞受賞。2025年度 第57回サントリー音楽賞を受賞、出光音楽賞、S&Rワシントン賞受賞。2019年度 第61回毎日芸術賞、第70回芸術選奨 文部科学大臣新人賞を受賞。

## 神戸市室内管弦楽団 Kobe City Chamber Orchestra

1981年、神戸市が実力派の弦楽器奏者たちを集めて室内合奏団として設立。ゲルハルト・ポッセや岡山潔などを音楽監督に迎え、国内外の第一線で活躍する指揮者・ソリストとの共演を重ねる。2018年に管楽器群を加えて室内管弦楽団となった。2021年に鈴木秀美が音楽監督に就任し、古典派音楽を中心に質の高いアンサンブルの追求を続けている。神戸文化ホールを拠点に、定期演奏会、姉妹団体である神戸市混声合唱団との合同定期演奏会の他、地域へのクラシック音楽普及など、公共の楽団としての活動も精力的に行っている。公益社団法人日本オーケストラ連盟準会員。

[コンサートマスター] 森岡 聡

[ヴァイオリン] 西尾恵子 井上隆平 黒江郁子 幸田聡子 谷口朋子 中山裕子 二橋洋子 萩原合歓 前川友紀

[ヴィオラ] 篠崎友美 中島悦子 横井和美 [チェロ] 花崎 薫 山本彩子 [コントラバス] 内藤謙一 [フルート] 清水信貴 他

[オーボエ] 岡山理絵 他 [ファゴット] 赤土仁菜 [パーカッション] 森山拓哉 [チェンバロ] 重岡麻衣 ※2026年5月現在の情報です。



### 神戸市室内管弦楽団 第175回定期演奏会 「彼方へ響きわたる調べ」

11月7日(土) 15:00開演 神戸文化ホール 大ホール

[指揮] 鈴木秀美

[ヴァイオリン] 石上真由子

ハイドン:交響曲 第31番「ホルン信号」  
バルトーク:ヴァイオリン協奏曲 第1番  
ドヴォルザーク:交響曲 第8番



©Masatoshi Yamashiro

神戸市室内管弦楽団公式YouTubeでは、過去のコンサート映像や公演をより楽しんでいただくために、解説動画を配信しています。

YouTube



Facebook



X



Instagram



#### [U25チケット]

25歳以下(小学生以上)のお客様は1,000円で鑑賞できます。  
※来場時に年齢が確認できる証明書の提示が必要です。

#### [神戸のびのびシート]

神戸市在住の小中学生をコンサートに無料ご招待!  
当団公式サイト「神戸のびのびシート」専用ページからご応募ください。



### 神戸朝日ホール

〒650-0035 神戸市中央区浪花町59番地

- JR三ノ宮駅または阪急・阪神・地下鉄・ポートライナーの各三宮駅より徒歩約10分
- JR元町駅または阪神元町駅より徒歩約8分
- 地下鉄海岸線旧居留地・大丸前駅または三宮・花時計前駅より徒歩約5分